

箕面小だより

箕面市立
箕面小学校
平成31年
(2019年)
3月号



1年間のご支援ご協力 心より感謝申し上げます



早いもので、今年度最後の月、総まとめの月となりました。18日には、最高学年としてたくましく活躍してきた、73名の6年生が箕面小学校を巣立っていきます。体育館に全校児童が集まる朝会、始業式、終業式などでは、6年生は最後の学年が整列し終わるまで、お手本のようにその場で静かに待っていた姿が思い出されます。

さて、それぞれの教室では、今、1年間の成長をふりかえっているところです。聞きなれた言葉「努力」「協力」・・・あまりにも当たり前に使っていますが、その意味を今一度、辞書で調べてみました。

努力とは、「力を尽くして励むこと」



協力とは、「力を合わせて事にあたること」

力を尽くすには、成し遂げたいと思える目標が必要です。年度当初や学期のはじめに、子どもたちは個人の目標をたてました。また、力を合わせるには、共通の目標をもつ仲間が必要です。学年目標や学級目標、力を合わせて達成しようと取り組んできました。

目標がないところには、努力も協力も生まれません。しかしその達成のためには、まずは「一歩前に」進むところから始まります。そして前に進んでいるつもりでも、もしかしたら、右や左に曲がっているのではと、常にふりかえることも大切です。

「努力はたし算、協力はかけ算」・・・そうやって、今年度中につけておかなければならぬ力が、次の学年にあと送りせずにしっかりとついているか、今、教職員とともに、確かめているところです。

22日には1~5年生が修了式を迎え、一つ上の学年へと進級していきます。次の学年でも、学んできた力をいかし、「努力」「協力」を大切にしながら、目標をもって、引き続きステップアップしていくことを願っています。

教育目標「支え合い、ともに伸びゆく箕面っ子」のもと、めざす子ども像「考える子、律する子、やりとげる子」の実現に向け、教職員は、副担任等複数指導相談体制をはじめとする「チーム箕面小」として、子どもたちを様々な角度から見取り、「確かな学びと豊かな育ち」を支援してきました。

来年度は、市の方針により運動会が春に実施されるにあたり、学校や学年の年間行事を見直しているところです。また、3学期には、習字の時間やマラソン大会等で、学習を支援していただくボランティアを募集し、協力いただきました。このように、子どもたちの成長のため、保護者や地域の皆さんにも教育活動に参画・サポートしていただく仕組みづくりを、教育委員会と考えているところです。「学校とは」・・・今世論で様々な角度から議論されていますが、歴史と伝統ある箕面小学校として、新しい第一歩を踏み出す一年となるかもしれません。従来とは違い、ご不便をおかけすることもあるかもしれません、何卒ご理解のほど、よろしくお願ひいたします。

最後になりましたが、この1年間、保護者の皆様、地域の皆様には、本校の教育活動全般にわたり、温かいご理解とご協力をいただきましたことを、心より深く感謝申し上げます。平成31年度も引き続きご支援のほど、よろしくお願ひいたします。



校長 陸奥田 維彦



学校教育目標
めざす子ども像
めざす学校像

支え合い、ともに伸びゆく箕面っ子

考える(知) 律する(徳) やりとげる(体)

○当たり前のことが当たり前にできて、あいさつと笑顔であふれる学校

○保護者・地域とともにあゆみ、信頼される学校

第141回 卒業式

日時 3月18日(月) 10時開式

当日は、5年生が在校生代表で出席します。

1年生~4年生は、休業日となります。

※学童保育は、通常通り実施します。

口座振替日にご注意!

3月の口座振替は、6日(水)の1回のみとなります。残高不足にならないよう、ご注意願います。

保管しておいてください

以下の教科書、副読本は、来年度も使用します。
ご家庭で保管いただきますよう、お願い致します。

1年

生活(上・下)、図工(上・下)

3年

社会(上・下)、図工(上・下)、保健、
わたしたちのまちみのお

4年

地図帳、わたしたちのまちみのお

5年

図工(上・下)、保健、家庭、地図帳、
わたしたちのまちみのお

※音楽ファイルも次年度使用します

メール配信サービス年度更新について

メール配信サービス(ライデンスクール)の年度更新作業を春季休業中に行います。保護者様の作業は、特に必要ありません。6年生の保護者様の登録は、作業の時点で終了となります。

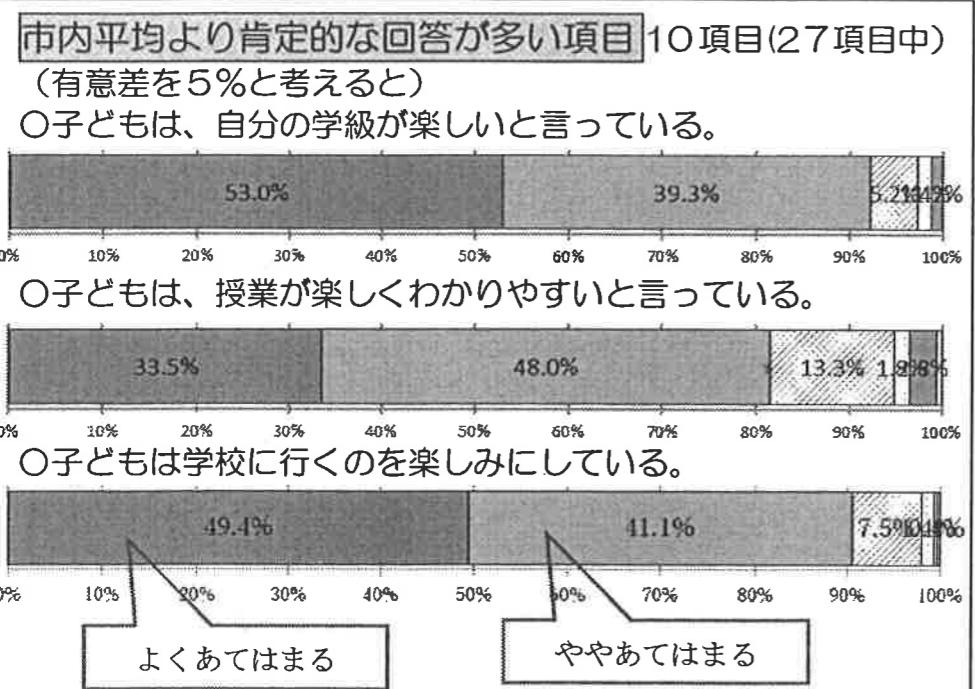
3月 行事予定

曜	放課後 学習	学校行事等
1 金		登校指導 地区懇談会16:15~ 6年お別れ親睦会(5・6限) 3年体測
2 土		PTA役員実行委員会⑦
3 日		
4 月	○	5年椅子・舞台出し(1限) SC・SSW来校日 みのりんピック3・4年 1年体測
5 火		みのりんピック1・2年 4年体測
6 水		放課後開放なし みのりんピック5・6年 2年・5・2体測
7 木	○	おはなし会15:45~ 6年・5・1体測
8 金		地区児童会(2限) 異学年ランチ(6年と1年)
9 土		
10 日		
11 月	○	マイエプロン持参(20日まで)
12 火		児童朝会
13 水		
14 木		
15 金		5年卒業式前日準備(1時40分~/3時半下校) 放課後開放なし 1~4年と6年1時半下校 エプロン点検
16 土		
17 日		
18 月		卒業式
19 火		
20 水		3学期給食終了 大掃除
21 木		(春分の日)
22 金		修了式(11時半下校)
23 土		
24 日		
25 月		春季休業開始
26 火		
27 水		
28 木		
29 金		
30 土		
31 日		

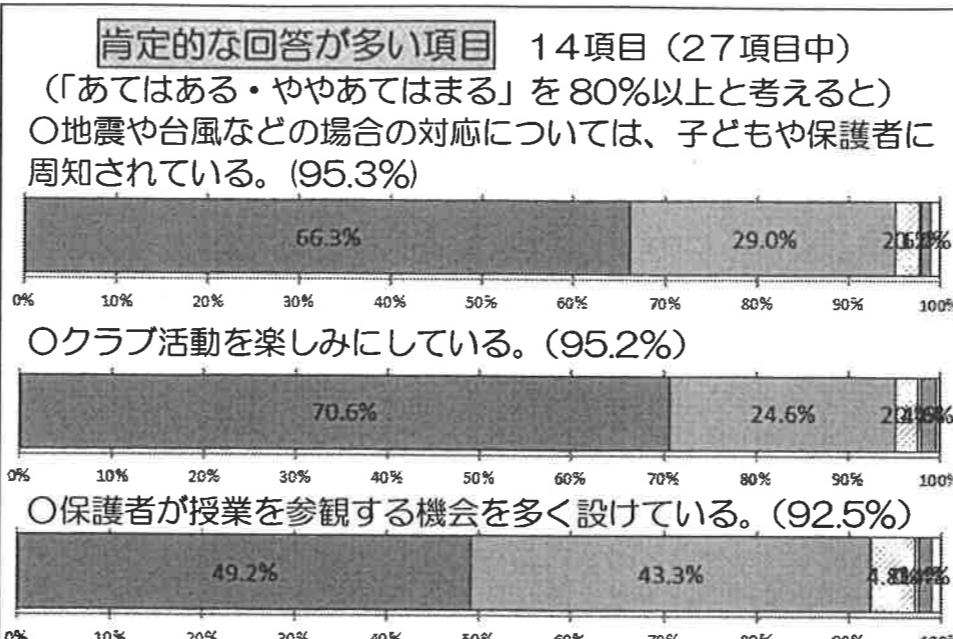
2019年度

入学式 4月5日(金) 始業式 4月8日(月)
2~6年給食開始 4月10日(水)

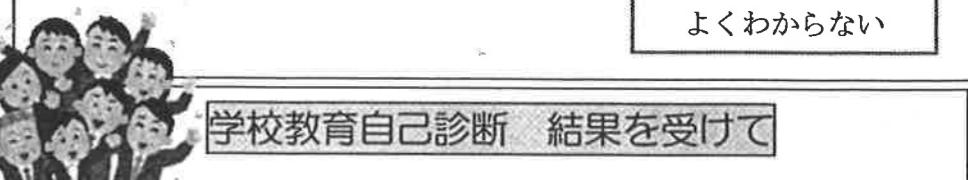
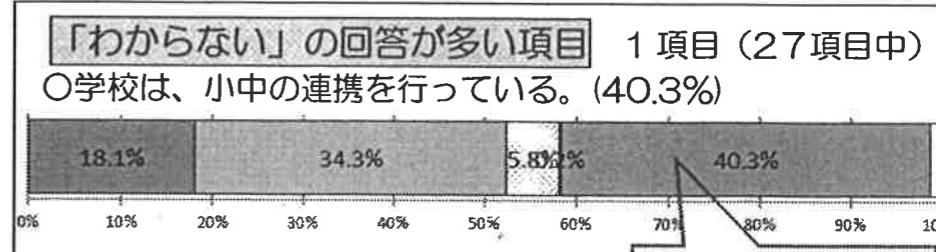
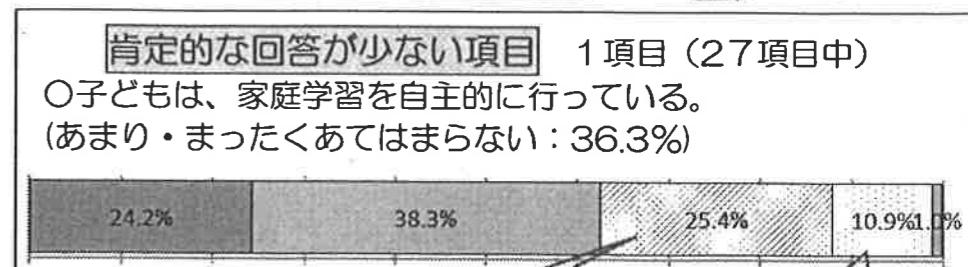
回答率 95.2% ご協力ありがとうございました。
全体的に 良好な 結果でした。今後の教育活動にいかしていきます。



- 子ども同士のトラブル等に対し、丁寧できめ細やかな対応により早期解決ができている。
- 先生は、子どもを十分に理解している。
- 先生は、子どもの評価を適切・公平に行っている。
- 先生は、子どものまちがった行動を指導してくれる。
- 学校運営に校長のリーダーシップが發揮されている。
- クラブ活動を楽しみにしている。
- 保護者が授業を参観する機会を多く設けている。



- 子どもは、自分の学級が楽しいと言っている。(92.3%)
- 授業が楽しくわかりやすいと言っている。(91.5%)
- 子どもは学校に行くのを楽しみにしている。(90.5%)
- 子どものまちがった行動を指導してくれる。(90.3%)
- 学習の内容や進度（行事）等を、懇談や学級（学年）通信などによって知ることができる。(89.1%)
- 学校は、家庭への連絡や情報提供を行っている。(88.5%)



学校教育自己診断 結果を受けて

ご多忙の中、たくさんの方々にご回答いただき、誠にありがとうございました。

地震時の対応等でご指示いただきましたことは、大変うれしく思います。いつ起こるかわからない災害。今後も常に想定して子どもたちの命を守れるよう努めます。家庭学習につきましては、「自主的に行う」という目標は非常に難しいことかもしれません。しかし、その一助となるよう、現在「家庭学習の手引き」を作成中です。時間のめやす、自主学習の方法等示す予定ですので、ご活用ください。

運動会の演技については、昨年も記述しましたように、組体操は、安全面を考慮し、箕面市の方針として、市が定める規定範囲内での技のみで行うこととなっていますので、ご了承ください。

今年度は、子どもの実態から、めざす子ども像を「考える子 律する子 やりとげる子」に変更し、子どもたち一人ひとりに「確かな学びと豊かな心」を育んでまいりました。特に、低学年より専科の授業を取り入れ、2学年に1名を副担任として位置付けるとともに、支援学級担当者も交えた複数指導相談体制を確立したことの成果もこの調査結果でみられたことは、大変うれしく思います。

最後に、それぞれの項目において、肯定的ではない方々の思いをしっかりと重く受け止め、一層ご家庭、地域からより信頼されるよう、教職員がチーム一丸となって取り組んでまいります。今後ともご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

自由記述でいただいたご意見を受けて たくさんのご理解、励ましのコメントをいただき、ありがとうございました。

・学校にいったとき、あいさつが少ないので・・・

「あいさつはコミュニケーションの基礎だと思うので、その大切さを教育活動に取り組んでほしい。」朝の校門でのあいさつは、随分しっかりできるようになりました。しかし、校舎内でお客様とすれ違ったり、下校時の見守り活動をしていただいているときなど、まだまだできていない様子がみられます。引き続き、指導に努めます。

・暑さで休み時間外で遊べなかったり水泳が中止に・・・

熱中症対策として、「暑さ指数28℃」という市の基準をもとに、大変ご不便をおかけしております。今年度体育館を開放する等、市とともに手立てを考えているところですが、子どもたちの命を守ることを最優先に考えた判断であることをご理解いただきますようお願いいたします。

・登下校の荷物が多くて大変・・・

昨年9月には、文部科学省も配慮するよう求める通知をだしています。子どもの荷物が重くなっている背景には、授業時間数の増加に伴い、教科書のページ数も10年前と比べて約3割増えているともいわれています。何を持ち帰らせるか、何を学校に置くこととするかについて、各担任よりお話をしていますが、再度子どもたちに周知します。

・もう少しきびしく指導していただいても・・・

放課後開放時や地域で、ご注意いただいてもいうことをきかないという声が届きます。規範意識が少し低いという課題がステップアップ調査ででていますが、あいさつと同様、律する力を育み、「当たり前のことを当たり前にできる！」よう、学校全体で取り組んでいきます。